日中友好新聞

府連通信

2008年２月号
日本中国友好協会大阪府連合会
〒530-0013
大阪市北区
茶屋町10-6
阪急北ビル４階
TEL06-6372-8131
050-3413-6491
FAX06-6372-8132
郵便振替口座
00970-5-8978
E-mail:jcfa@jt8.so-net.ne.jp
ホームページ
http://www005.upp.so-net.ne.jp/jcfaosaka/

中国の冷凍餃子問題
自給率と食品の安全性について

中国の冷凍餃子問題は新聞紙上を騒がせていますが、最近では忘れられようとしているＢＳＥ問題でも輸入禁止のはずの脊髄が混入していたとか、「規制緩和」は消費者としてこれでいいのかと思わずにはいられません。

これはたまたま偶然に検査に引っかかっただけで、突き詰めると輸入時の検査体制が貧弱な上に、１８０万件を越える輸入食品を検査する検疫官は３３４名で担当、一人当たりにすると４３００件前後担当となります、検査は三～一〇％です。

食料輸入は六〇％、今こそ国内の自給率を上げ、地産地消で地元の生産量を増やすことが大切です。国内でもミートホープ社を初めとした偽装問題など、食品に対する安全性が問題となっており、こと食品に対して消費者は敏感になっています。

今回の『メタミドホス』と言う農薬は、最近中国でも使用禁止になっています。ＪＴ（日本たばこ産業）が輸入していた中国の天洋食品社は比較的に設備の整った工場で、契約農家等との関係から残留農薬問題の可能性は低いとされています。流れ作業の中で餃子を手作業で包む作業時に起因する何らかの人為的トラブルの可能性が取りざたされていますが、情報公開をさらに進め、日本と中国の連係プレーで、早急な原因究明と対策が待たれます。

さあ！ 今年も中国語だ

また新しい年が始まりました。『一年の計は元旦にあり』。毎年『計を立て・・』の繰り返しばかりで・・。そんなことは『不在乎（気にしない）』前向きの計画は何回も繰り返してこそ実現に近づくものと信じています。

さて、新学期も間もなく始まります。学習上の弱点を克服するために目標を定めて、また頑張りましょう！

北京大学対外漢語教育の先生から聞いた笑うに笑えない話？？です。北京大学に語学留学している韓国人学生の中に、仲の良いペアがいて、その一人に先生が「你们在哪里认识的？」と聞くと、「我们在Chuáng shang 认识的」との答えに驚き、そのペアが共にアメリカ留学の経験者であったことから、アメリカ文化のすごい影響を受けたものと思った。その後、別の一人に同じく聞くと、「我们在Chuán shang 认识的。」との答えで、先生はなるほど・・と納得したそうです。　彼ら二人の発音が『Chuáng（ベッド）』と『Chuán（船）』の違いのためにとんだ誤解を招いたものでした。

鼻音の『－ang』と『－an』の違いは頭で理解していても、正しく発音するのは難しいですね、有気音と無気音の区別も同じようです。それに加えて声調が把握できない・・など発音上の問題が大きいです。

初級学習の段階で、「発音が大切」と教師はくどく説くのですが、なかなか会得できないようです。

自身が発音を正しく会得してこそ、相手の話が聞き取れるようになるのです。

相手に通じる言葉（発音）をマスターするには語学学習の原点に戻って、『多念・多听・多』の実践が必須です。『多念』は大きな声で読むことです。

家では実践しにくい『多念』は、教室でこそ遠慮なくできます。

さあ、今年も頑張りましょう！

『加油！ 加油！』

（常任理事・中国語講師・中根欣之助）

六〇名が太極拳初稽古

守口支部・太極拳・新春初稽古が、一月十四日守口市民体育館で六〇名の参加で開催されました。

柔軟体操で身体をほぐし、単手平円、単手立円の推手など、教室ではあまりやらないメニューを練習しました。

五歩拳や種目別練習を行い、最後に各クラスと指導員が、四二式太極拳、三〇式扇、三二式剣などを表演しました。

新春恒例のお年玉抽選会も賑やかに行ないました。

第８８期中国語講座　４月１日開講

中国人との日常会話ができることをめざしています。
会員・学生割引があります。
（週一回・二時間・６ヶ月２０回受講）
受講料・３９，０００円　二科目受講５８，５００円
入学金・１５，０００円
授業の見学は無料で二科目までＯＫです。
プライベートレッスンも隋時受付中です。

日中０８春のつどいご案内

日　　時：2008年２月２４日（日）午後1時～3時
会　　場：中華料理・楓林閣（ふうりんかく）
（阿倍野アポロビル・９階）06-6649-1055
参加費　：３０００円（要予約）
福引もあります。誘い合ってご参加下さい
問い合わせ先：日中大阪府連合会 06-6372-8131

理事会の報告

支部活動の活性化で七〇〇名の強固な府連組織を築こう！

二月六日、第２回府連理事会が開催されました。

はじめに、年末課題（学習会・カレンダー・年末募金）の報告がされました。つづいて、餃子問題に対する討論がなされました。府連理事会で確認された内容は次の通りです。

①２００８年を会員拡大増強年とし、なんとしても七〇〇名の府連組織にしよう。そのためにも、多くの新しい会員を迎える活動を継続的に支部を中心に強めよう。

②二月二十四日の「日中春のつどい」を多くの人の参加で成功させよう。

③「沙飛写真展」を八月の平和のための戦争展の特別テーマとすることに決定。

④六月の全国大会、七月の府連大会を成功させよう。

⑤大極拳、中国語、きりえなどの多彩な文化活動をさらに発展させよう。

とりわけ４月から開講する第八十八期中国語講座に生徒が二百八十人の目標で、多くの新入生を迎えいれよう。

会計報告もなされ、滞納一掃も含め、今後、財政強化のためにも、会員を増やすことが重要であるとの認識で一致しました。

川元隆志さんを偲んで

川元隆志さんが前立腺がんで亡くなられました。八六歳。

川元さんは日中友好協会の古くからの会員で東大阪支部の支部長として協会の発展のため活躍されてこられました。地元では川元さんと言えば誰一人知らない人はいないほど、気さくで厚い信頼を得ていましたが、数年前に発症、病気魔と戦いながらの旅立ちとなりました。合掌

春節・太極拳講習会

二月十七日（日）

九時から十一時四五分

会場・北スポーツセンター

第二体育室（中津）

主催　大阪西支部太極拳教室

戦争責任を問う「従軍慰安婦」問題『映画と講演のつどい』

映画

「ガイサンシーとその姉妹たち」（班忠義監督作品）

講演『「従軍慰安婦」問題をとおして戦争責任を問う』

「従軍慰安婦」問題の早期解決をめざして、講師　元参議院議員　吉川春子さん

三月一日（日）一時～

会場　阿倍野市民学習センター講堂

参加費　１５００円

青年（二五才以下）学生８００円

主催　ＡＡＬＡ連帯委員会

投機マネーと原油高

一国の暴走や金権崇拝を止められるか

暴走している投機マネーは誰が仕掛けているのか、実際の原油価格は需給関係で見ると一バレル五〇ドル前後です。ところが投機資金の流入で、九〇ドル～百ドルに高騰、これでは消費者や世界経済は混乱してしまいます。

ましてや発展途上国には大打撃です。これらの投機資金は各国の政府や金融筋さえも把握できていません。

日本の金融庁の調査では大手銀行と機関投資家「保険会社」等の資金が百億単位で投資されています。庶民にはただ同然の低金利利息と国民の税金を投入して経営危機を回避した銀行のすることなのか。ガソリンの値上げに苦しむ国民にはどうしても納得は出来ません。

これらのいわゆる（ヘッジファンド）を各国が協調して規制する必要があります。あれもこれも、アメリカの住宅問題「サブプライム」ローンが引き金となって、株や投資信託に投資しても儲からないそれではと石油に大量の資金が流れ込んだせいなのです。

希少鉱物資源（金や貴重金属）や商品先物市場、その他のものにも流れ込みましたが、大半は石油に流れて金余り現象になっています。その規模は三倍とも四倍ともいわれています。その額はどこの政府も把握できていないのです。

〇七年のドイツでのサミットで議長国ドイツの提案で投機資金の規制が提案されたのですが、米・英・日の反対で直接に規制が出来なくなっています。

昨年の八月に表面化したサブプライムローン問題で、ヘッジファンドを問題（金融自由市場）にしていなかった国々がようやく何らかの対策が必要なことに気づき始めました。

規制金額を越え行き過ぎた投資に通貨取引税や、情報開示を義務付けるなどの規制が必要です。

（常任理事　松原弥寿夫）

太極拳教室案内

府連教室　開講中
なんば府立体育館など
月曜日午後六時三〇分から

西支部教室　開講中
北スポーツ・東梅田学習センター
木曜日午後六時三〇分から

守口教室・第一中学体育館
金曜日・午後七時から

守口東部教室・東部公民館
土曜日・午後一時から

富田林教室　開講中
市民総合体育館（剣道場）
水曜日午後六時四五分から

詳細は府連事務局まで

第３回　多文化ふれあいデー

太極拳や胡弓、きりえなどで大阪府連も参加して、国際交流と協会の宣伝を行います。会員の皆さんはもとより、お友達も誘って多数の参加をお待ちしています。

３月２３日（日）１１時～１５時

会場：尼崎つかしん広場（参加費無料）

連絡先：日中大阪府連合会　06-6372-8131